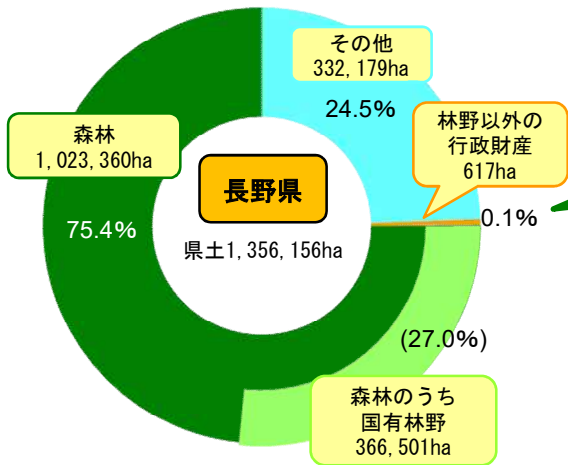


長野県内の国有財産の概要

自然豊かな長野県では、県土の約75%が森林であり、そのうち約36%(全体比27%)を国有林野が占めている。

国有林野以外の国有財産(行政財産)では、国営アルプスあづみの公園、上高地、陸上自衛隊松本駐屯地、長野刑務所などが大規模な財産として活用されている。



土地編

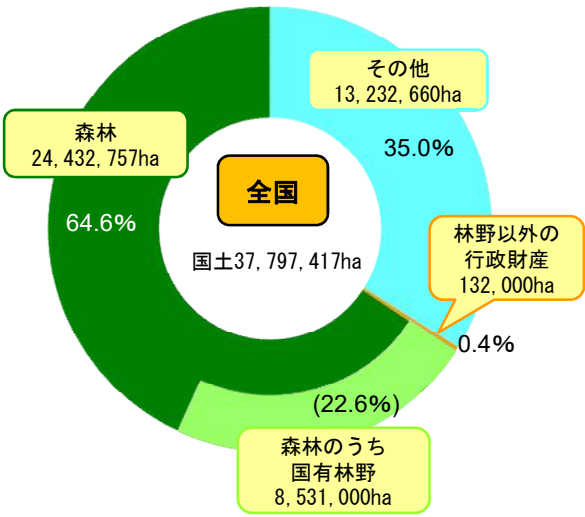
林野以外の行政財産(617ha) 主な大規模財産

<主な財産>

- ◆国営アルプスあづみの公園(国交省) 326.4ha
- ◆中部山岳国立公園上高地集団施設(環境省) 65.1ha
- ◆陸上自衛隊松本駐屯地(防衛省) 32.9ha
- ◆中部山岳国立公園徳沢地区(環境省) 15.4ha
- ◆陸上自衛隊松本駐屯地松本射撃場(防衛省) 13.7ha
- ◆長野刑務所(法務省) 11.9ha

主な当所所管普通財産 (公園等で活用中の財産)

- ◆渋児童公園(下高井郡山ノ内町) 0.1ha
- ◆蚕糸記念公園(松本市) 1.5ha
- ◆あがたの森公園(松本市) 2.4ha
- ◆高島公園(諏訪市) 1.5ha
- ◆追分公園(北佐久郡軽井沢町) 0.5ha



建物編

県内大規模行政財産 TOP3

1位: 長野刑務所	42千㎡
2位: 陸上自衛隊松本駐屯地	34千㎡
3位: 松本少年刑務所	14千㎡



国営アルプスあづみの公園(大町市)



上高地(松本市)